

一般社団法人日本女性医学学会  
2024年度(2024年9月1日~2025年8月31日)  
事業報告

1. 会員動向

2025(令和7)年8月31日現在 全会員数4,934名 /前年比 +140名

2. 学術集会・ワークショップの開催

・第39回日本女性医学学会学術集会

会期:2024年11月9日(土)・10日(日)

会場:ライトキューブ宇都宮(栃木県宇都宮市)

会長:尾林 聡 (獨協医科大学 産科婦人科学教室 教授)

・第30回日本女性医学学会ワークショップ

会期:2025年3月1日(土)

会場:ホテル青森

実行委員長:横山 良仁 (弘前大学大学院医学研究科 産科婦人科学講座 教授)

3. 学会誌刊行(編集委員会)

・32巻1号(Vol.32、No.1) :2024年10月発行/第39回学術集会抄録号

・32巻2号(Vol.32、No.2) :2025年1月発行

・32巻3号(Vol.32、No.3) :2025年4月発行

・32巻4号(Vol.32、No.4) :2025年7月発行

4. ニュースレター発行(編集委員会)

・Vol.30 No.1 :2024年9月発行

・Vol.30 No.2 :2025年5月発行

5. 学会ホームページ(渉外広報委員会)、メノポーズ週間広報

・各種学会事業についての情報更新、女性医学に関する情報掲載、アクセス状況解析

・世界メノポーズデーに合わせ、メノポーズ週間(2024年10月18日~10月24日)の広報

・一般向け『ホルモン補充療法の正しい理解をすすめるために』広報チラシ作成と公開、会員配布

6. 学会賞・学会奨励賞・優秀演題賞・JMWH Bayer Grantの選考、学会指定プログラム計画(学術研修委員会)、水沼賞の選考(水沼賞選考委員会)

・2025年度学会賞:大須賀 穰(帝京大学 臨床研究センター センター長・教授)

・2024年度水沼賞:榎本 悠希(東京大学医学部付属病院)

・2025年度学会奨励賞:

基礎研究部門:西村 和朗(産業医科大学 医学部 産科婦人科学)

臨床研究部門:応募なし

看護研究部門:高 知恵(大阪公立大学大学院 看護学研究科)

・2024年度優秀演題賞:第39回日本女性医学学会学術集会一般演題より選考・決定

垣淵 晃代(京都府立医科大学大学院 医学研究科)

日高 志穂(東京科学大学 医歯学総合研究科 生殖機能協関学)

- ・2024年度JMWH Bayer Grant :
  - 小川 真里子 (福島県立医科大学 ふくしま子ども・女性医療支援センター)
  - 牧田 和也 (牧田産婦人科医院)
  - 田中 佑輝子 (京都府立医科大学 女性生涯医科学)
  - 石川 博士 (千葉大学大学院医学研究院 生殖医学)

- ・学会指定プログラム：第39回学術集会時に開講  
「骨盤臓器脱と腹圧性尿失禁—ウロギネコロジーの歩みと今後の方向について—」

## 7. 学術調査研究事業 (調査研究委員会)

女性の保健医療従事者の生活習慣と健康に関する疫学研究グループ (Japan-Study group on Nationwide Occupational cohorts of Women health professionals : J-SNOW) (研究事務局・データセンター：群馬大学) との共同研究。

- 1)調査データの解析・発表
- 2)追跡調査の継続実施 (15,717人の前向きコホート GNHS、JNHS)
- 3)調査対象者全員へのニューズレター送付
- 4)次世代コホート研究：JNHS-II (女性看護師)、JPHS (女性薬剤師) ベースライン調査
- 5)対象者のリクルート活動

## 8. 認定制度事業 (専門医審査委員会)

- ・2025年認定試験運営
- ・2025年認定更新審査

## 9. 専門医制度事業 (専門医制度委員会)

- ・専門医制度規則・細則等の規則類検討
- ・研修指導施設新規認定審査、更新審査
- ・指導医新規認定審査、更新審査
- ・研修開始届オンライン申請受付

## 10. JHDP 事業、用語関連事業 (女性医療推進委員会)

- ・「ホルモン補充療法登録調査研究事業-JHDP」システム構築、運用準備
- ・日産婦編用語集の次回改定に向けた検討

## 11. 倫理・COI委員会

- ・役員および査読者に対してCOI調査を実施

## 12. 女性のヘルスケア研修会事業 (教育委員会)

- ・「2024年度女性のヘルスケア研修会」運営
- ・「2024年度医療スタッフのためのウィメンズヘルスケア講座」運営
- ・「第2回女性のヘルスケア研修会 上級編」準備・運営
- ・「2025年度女性のヘルスケア研修会」準備
- ・「2025年度医療スタッフのためのウィメンズヘルスケア講座」準備
- ・その他研修会企画検討

### 13. リエゾン委員会

- ・他学会と連携して本学会の発展を目指した検討、調査を遂行
- ・第67回日本婦人科腫瘍学会 合同企画  
「婦人科腫瘍医に知ってほしい、婦人科がん患者のフォローアップのポイント」
- ・第10回日本薬学教育学会 シンポジウム  
「SRHR/性差を意識した薬剤師対象のプレコンセプションケア教育を目指して  
～変革する日本の制度をふまえて～」
- ・第27回日本骨粗鬆症学会 合同シンポジウム  
「妊娠後骨粗鬆症:What we know now, what we don't know yet」

### 14. 学会相互連携委員会

- ・日本循環器学会「冠動脈疾患の一次予防に関する診療ガイドライン 2023年改訂版」日本語版および英語版に参画
- ・「女性の動脈硬化性疾患発症予防のための管理指針」改訂準備
- ・日本骨代謝学会・日本骨粗鬆症学会・骨粗鬆症財団との連携、「若年女性の骨粗鬆症予防、早期診断・治療」に関するワーキンググループにおける指針作成
- ・日本産科婦人科学会との連携活動
- ・日本医学会「領域横断的なフレイル・ロコモ対策の推進に向けたワーキンググループ」参画
- ・日本肥満学会「女性の低体重/低栄養症候群 (Female Underweight/Undernutrition Syndrome ; FUS)」の策定に参画
- ・国際閉経学会 (IMS) との連携  
第19回 2024年10月, Melbourne
- ・アジア太平洋閉経学会 (APMF) との連携  
“APMF Consensus Statement on the Management of the Menopause” (2008年策定) の改訂作業に参画
- ・AMED「予防・健康づくりの社会実装に向けた研究開発基盤整備事業」  
「働く女性における月経困難症・月経前症候群・更年期障害の二次予防・三次予防のための指針策定に関する研究開発 (令和5～7年度 研究代表者:寺内)」の実行

### 15. 社保委員会

- ・令和8年度診療報酬改定提案「更年期障害治療管理技術」
- ・次回医療保険改定へ向けた調査、準備

### 16. 学会あり方委員会

- ・第39回日本女性医学学会学術集会 (2024年11月/宇都宮) 一般演題選考のレビュー
- ・第40回日本女性医学学会学術集会 (2025年11月/東京) 一般演題選考の補佐

### 17. HPV ワクチン連絡委員会

- ・予防接種に関連する会議参加、情報収集、会員への情報発信

### 18. ガイドライン検討委員会

- ・『HRT ガイドライン 2025年度版』発刊 (2025年5月)

以上